

科 目	内 容	講師所属、氏名	回数	時間	実施予定日				
植物生理Ⅰ	植物の生命現象を学び、栽培環境下での植物の反応を理解する。発芽から開花結実までの生理現象を理解し、植物の生命現象を学び、農業生産性を高める技術の基礎を理解する。	高知大学農林海洋科学部 濱田和俊※リモートで実施	5	15	10/6 (月) 4～6	10/20 (月) 4～6	10/27 (月) 4～6	11/10 (月) 4～6	11/17 (月) 4～6
植物生理Ⅱ		高知大学農林海洋科学部 山根信三	5	15	11/18 (火) 4～6	11/25 (火) 4～6	12/2 (火) 4～6	12/9 (火) 4～6	12/16 (火) 4～6
植物病理学Ⅰ	作物の病害発生メカニズムや要因を知り、防除の基礎を学ぶ。	高知大学農林海洋科学部 木場章範	5	15	9/1 (月) 4～6	9/8 (月) 4～6	9/16 (火) 4～6	9/22 (月) 4～6	9/29 (月) 4～6
植物病理学Ⅱ	主要な病害とその病原菌を学ぶ。また顕微鏡操作及び基本的な病害診断方法を修得する。	農業技術センター病理担当 本校職員 桑尾重須加	5	15	11/26 (水) 4～6	2/24 (火) 4～6	3/5 (木) 4～6	3/10 (火) 4～6	3/16 (月) 4～6
スマート農業	各産業のデジタル化の概要、方向性を幅広く学習し、省力で高品質な生産を実現するための新たな農業技術を学ぶ。また栽培・経営シミュレーションソフトやドローン操作方法について基礎的な技能を身につける。	農業イノベーション推進課 本校職員 宮地大夢 廣瀬拓也	4	12	1/8 (木) 4～6	1/22 (木) 4～6	2/9 (月) 4～6	2/13 (金) 4～6	
土壌肥科学	土壌医資格受験に向けて、土壌の役割、作物生育と化学性・物理性・生物性の関係、土壌管理及び改良に関すること等を概略として学ぶ。	本校職員 川池直人 森田一成 土居智美	8	24	10/10 (金) 4～6	10/17 (金) 4～6	10/21 (火) 4～6	10/23 (木) 4～6	11/5 (水) 4～6
					11/7 (金) 4～6	11/13 (木) 4～6	11/27 (木) 4～6		
生物工学	ゲノム編集技術について学ぶ	農研機構	1	3	令和7年度に決定（個別にお問い合わせください）				
I P M	I P Mとは、各種害虫対策、I P M資材の活用方法、在来天敵の活用、市販天敵の活用、農薬に頼らない病害対策のことでありその技術を基礎から学ぶ	環境農業推進課、農業技術センター病理担当、広瀬拓也	5	15	6/10 (火) 4～6	6/12 (木) 4～6	6/19 (木) 4～6	6/24 (火) 4～6	6/27 (金) 4～6
化学基礎	危険物取扱者資格試験に向けた化学を学ぶ（燃焼、電気分解、酸と塩基、酸化と還元、イオン、有機化合物、等）	岡林正幸	5	15	11/11 (火) 4～6	11/19 (水) 4～6	12/5 (金) 4～6	12/12 (金) 4～6	12/19 (金) 4～6
物理基礎	危険物取扱者資格試験に向けた物理を学ぶ（燃焼範囲、電気、ボイル／シャルル／ドルトンの法則、熱、等）		5	15	2/6 (金) 4～6	2/10 (火) 4～6	2/18 (水) 4～6	2/25 (水) 4～6	3/3 (火) 4～6
化学概論	毒劇物取扱者資格試験に向け、化学基礎の内容を補充する（原子の構造、化学反応式、コロイド、金属・非金属元素、等）	本校職員 川池直人	5	15	5/2 (金) 4～6	5/9 (金) 4～6	5/13 (火) 4～6	5/23 (金) 4～6	5/30 (金) 4～6
危険物性質消火	危険物取扱者資格試験（乙種第四類）に向け、性質・消火方法の内容を学ぶ。	本校職員 土居智美	5	15	5/1 (木) 4～6	5/12 (月) 4～6	5/21 (水) 4～6	6/6 (金) 4～6	6/9 (月) 4～6
危険物法令	危険物取扱者資格試験に向け、関連法令（消防法）の内容を学ぶ。	本校職員 岡村和佳	5	15	4/11 (金) 4～6	4/14 (月) 4～6	4/22 (火) 4～6	4/25 (金) 4～6	4/30 (水) 4～6
毒劇物法令	毒劇物取扱者資格試験に向け、関連法令（毒物及び劇物取締法）の内容を学ぶ。	本校職員 川池直人	5	15	6/16 (月) 1～3	6/23 (月) 1～3	6/30 (月) 1～3	7/7 (月) 4～6	7/14 (月) 4～6
毒劇物実地	毒劇物取扱者資格試験（一般）に向け、実地・性状の内容を学ぶ。	本校職員 西川武彦	5	15	6/19 (木) 1～3	6/26 (木) 1～3	7/3 (木) 4～6	7/10 (木) 1～3	7/17 (木) 1～3
家畜飼養管理学	家畜の飼育の基礎、飼料作物の基本的な栽培管理及び加工方法について習得する。家畜飼育に必要な栄養の知識、飼料計算の方法を身につける。	豊田陽一	5	15	6/3 (火) 1～3	6/5 (木) 1～3	6/13 (金) 1～3	6/17 (火) 1～3	6/20 (金) 1～3
家畜繁殖学	家畜の繁殖についての知識全般について理解し、人工授精等の実践に役立てる。	高知大学農林海洋科学部 松川和嗣	10	30	5/12 (月) 1～3	5/14 (水) 1～3	5/19 (月) 1～3	5/28 (水) 1～3	6/4 (水) 1～3
					6/11 (水) 1～3	6/18 (水) 1～3	7/2 (水) 1～3	7/9 (水) 1～3	7/16 (水) 1～3
家畜育種学	家畜の育種・改良について基礎的な知識を修得する。	高知大学農林海洋科学部 枝重圭祐	5	15	5/16 (金) 4～6	5/30 (金) 4～6	6/13 (金) 4～6	6/20 (金) 4～6	6/27 (金) 4～6
園芸各論Ⅰ・Ⅱ	野菜・果樹・花きに分かれて、それぞれの園芸品目の概略（Ⅰは主に生産、Ⅱは主に経営について習得する）。	本校専攻教官	4	12	令和7年度に決定（個別にお問い合わせください）				
畜産各論Ⅰ・Ⅱ	各家畜にかかる概論や関連する情勢（Ⅰは主に愛玩動物含む中小家畜、Ⅱは主にウシ、ブタ、ニワトリ、ウマ）等を学ぶ。	本校専攻教官	4	12	令和7年度に決定（個別にお問い合わせください）				